



① 午前9時30分～11時50分

大江戸五人男



④ 午後6時20分～7時42分

カラー映画 銭形平次捕物控

人肌蜘蛛



② 午後1時～2時48分

旗本退屈男



③ 午後3時20分～5時50分

赤穂浪士

2月24日(日)

藤市民会館 大ホール

☎048-445-7660

前売り券 **500円** 4作品鑑賞可

当日券 500円 1作品ごと

市川雷蔵 片岡千恵蔵 阪東妻三郎 長谷川一夫 市川右太衛門 山田五十鈴

山本富士子

中村錦之助

大川橋蔵

桜町弘子

月形龍之介

高峰三枝子

中村玉緒

入江たか子

大河内伝次郎

高橋貞二

高田浩吉

大友柳太朗

里見浩太郎

北大路欣也

丘さとし

長谷川裕見子

近衛十四郎

1951年 松竹 30周年記念映画

大江戸五人男

午前 9時30分~11時50分

出演

幡随院長兵衛	阪東妻三郎
水野十郎左衛門	市川右太衛門
長兵衛女房お兼	山田五十鈴
腰元おきぬ	高峰三枝子
魚屋宗五郎	月形龍之介
高見沢備中守	高田浩吉
小紫	花柳小菊
石谷将監	大友柳太朗



監督 伊藤大輔
脚本 依田義賢 八尋不二 柳川真一

当時の松竹スター総出演の記念碑的作品。「幡随院長兵衛」(河竹黙阿弥)と「番町皿屋敷」(岡本綺堂)を巧みに織りこんだ興味満点の物語。見ものは、町奴(阪妻)の意地と旗本(右太衛門)の対面の対立、葛藤。魚屋宗五郎、白井権八、小紫など歌舞伎や時代劇でお馴染みの人物たちを登場させながら巨匠・伊藤大輔が演出の冴えをみせる娯楽大作である。

1961年 東映創立 10周年記念映画

赤穂浪士

午後3時20分~5時50分

出演

大石内蔵助	片岡千恵蔵	脇坂淡路守	中村錦之助
堀部安兵衛	東千代之介	浅野内匠頭	大川 橋蔵
上杉綱憲	里見浩太朗	柳沢出羽守	柳 永二郎
立花左近	大河内伝次郎	清水一角	近衛十四郎
堀田隼人	大友柳太朗	吉良上野介	月形龍之介
千坂兵部	市川右太衛門		



原作 大佛次郎
脚色 小国英雄
監督 松田定次

「赤穂浪士」が初めて映画になったのは一説によれば1907(明治40)年12月の第11代仁左衛門の襲名披露記念で撮影された映像のようだ。以後、数知れず映画化されたが、これは両御大と呼ばれた千恵蔵、右太衛門、さらに大河内、月形ら戦前からの時代劇スターと当時の若手の共演が豪華な東映 10周年記念映画。

1958年東映 市川右太衛門映画出演 300本記念

旗本退屈男

午後 1時~2時48分

出演・市川右太衛門

桜町弘子 片岡千恵蔵 大河内伝次郎 月形龍之介
大友柳太朗 中村錦之助 東千代之介 大川橋蔵
里見浩太朗 北大路欣也
原作 佐々木味津三
監督 松田定次 脚色 比佐芳武



「右太衛門プロ」で初めて「旗本退屈男」が制作されたのは1930年。その総数は戦前戦後を通じて31本となる。戦後のシリーズは占領軍による時代劇の製作規制が緩和され、1951年に東映が発足してシリーズ再開。天下御免の三日月衛と諸羽流青眼崩しの主水之介は悪を懲らしめるヒーローとして時代劇ファンに支持された。

銭形平次捕物控 人肌蜘蛛

午後6時20分~7時42分 映画会終了

出演・長谷川一夫 山本富士子 市川雷蔵 黒川弥太郎
夏目俊二 堺駿二 中村玉緒 入江たか子 東野英治郎

原作 野村胡堂
脚本 小国英雄
監督 森一生



捕物帳小説は岡本綺堂が1917年に発表した「半七もの」からだと言われている。中でも代表的なのが「銭形平次捕物控」で、1931年に登場し57年に完結するまで383篇も書き連ねられた人気時代小説だ。1920年代からの大スター長谷川一夫の当たり役「平次」は18本作られ、女房や八五郎は当時の人気女優と喜劇人によって演じられた。

前売り券・取扱い所・志誠堂 (中央) 441-1515 関口商店 (塚越) 442-0867 下田屋 (北町) 443-3737 魚亀 (錦町) 443-6830
根岸クリーニング (南町) 442-4910 塚越 石川 441-5496 中野 442-9991 北町 米田 443-2763 小田島 444-4392
中央 木原 445-4023 小宮 432-5404 錦町 尾崎 443-8018 南町 高松 443-3011 勝島 443-0819
全域 中西 03-5615-1056 日種 267-0691 仲内 444-3176 お得な前売り券を、早めにお求めください。